国立劇場 ═ 国立演芸場 ═ 国立能楽堂 ═ 国立文楽劇場 ═ 伝統芸能情報館
国立劇場おきなわ ═ 新国立劇場 ═ 芸術文化振興基金

November 2022 11

日本芸術文化振興会ニュース
Japan Arts Council News

＼PICK UP／

東京 国立劇場（大劇場）

初代国立劇場 さよなら公演

「歌舞伎&落語 コラボ忠臣蔵」

11月2日(水)～25日(金)
（休演日等は下記日程表を参照）
料金 10,000円（1等席）・8,000円（2等席）
3,500円（3等席）（夜公演の料金は下記参照）
販売 好評発売中

令和４年度（第77回）文化庁芸術祭協賛公演

落語
一、殿中（でんちゅう）でござる
—太神楽—
二、中村仲蔵（なかむらなかぞう）

歌舞伎
仮名手本忠臣蔵（かなでほんちゅうしんぐら） 二幕三場
五段目　山崎街道鉄砲渡しの場
同　　二つ玉の場
六段目　与市兵衛内勘平腹切の場

中村芝翫（早野勘平）

春風亭小朝

【落語】
春風亭　小　朝

【歌舞伎】「仮名手本忠臣蔵」

早野勘平	中村芝翫
女房おかる	市川笑也
千崎弥五郎	中村歌昇
母おかや	中村梅花
判人源六	中村松江
一文字屋お才	市村萬次郎
斧定九郎 原郷右衛門	中村歌六

ほか

お勤め帰りにもおすすめの夜公演
「コラボ忠臣蔵☆エッセンス☆」
10日(木)・18日(金)・24日(木)
料金 9,000円（1等席）・7,000円（2等席）・3,000円（3等席）
「歌舞伎＆落語　コラボ忠臣蔵」の精選版！
※出演者は上記と同様です。

落語
中村仲蔵

歌舞伎
仮名手本忠臣蔵　二幕
五段目　山崎街道二つ玉の場
六段目　与市兵衛内勘平腹切の場

11月		2 水	3 木祝	4 金	5 土	6 日	7 月	8 火	9 水	10 木	11 金	12 土	13 日
開演	12：00	○	○	○	○	○	休演	○	○	—	○	○	○
	18：30	—	—	—	—	—		—	—	★	—	—	—

11月		14 月	15 火	16 水	17 木	18 金	19 土	20 日	21 月	22 火	23 水祝	24 木	25 金
開演	12：00	○	○	休演	貸切	○	○	○	○	○	休演	○	○
	18：30	—	—			★	—	—	—	—		★	—

○：歌舞伎＆落語　コラボ忠臣蔵（途中休憩あり）15時40分終演予定
★：コラボ忠臣蔵☆エッセンス☆（途中休憩なし）20時50分終演予定

東京 国立演芸場

初代国立演芸場 さよなら公演

第463回 国立名人会
～上方落語を味わう夕べ～

11月11日(金)18時30分開演(20時40分終演予定)
料金 3,600円　販売 好評発売中

令和４年度（第77回）文化庁芸術祭主催公演

落語　桂　紋四郎
落語　桂　三四郎
落語　笑福亭　仁　智
— 仲入り —
落語　林　家　花　丸
落語　桂　文　珍

大阪 国立文楽劇場

11月文楽公演

11月5日(土)～27日(日)※16日(水)は休演
料金 5,500円（1等席）・3,500円（2等席）
販売 好評発売中

令和４年度（第77回）文化庁芸術祭主催公演

第１部　11時開演（13時30分終演予定）
近松門左衛門＝作
心中宵庚申（しんじゅうよいごうしん）
上田村の段・八百屋の段・道行思ひの短夜

第２部　14時開演（17時15分終演予定）
一谷嫩軍記（いちのたにふたばぐんき）
弥陀六内の段・脇ヶ浜宝引の段
熊谷桜の段・熊谷陣屋の段

第３部　18時開演（20時25分終演予定）
壺坂観音霊験記（つぼさかかんのんれいげんき）
沢市内より山の段
勧進帳（かんじんちょう）

チケットお申込み

国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場
☎ 0570-07-9900/03-3230-3000[一部IP電話等]（10時～18時）
国立劇場チケットセンター　検索

新国立劇場 ☎ 03-5352-9999（10時～18時）
新国立劇場　検索

国立劇場おきなわ ☎ 098-871-3350（10時～17時30分）
国立劇場おきなわチケットカウンター　検索

※学生・障害者等、各種割引あり。詳しくは各劇場にお問合せください。　本誌掲載の公演チケット料金は、すべて税込みです。

初代国立劇場／国立演芸場さまなら公演　各劇場の主催公演　貸劇場公演
（貸劇場公演については、それぞれ記載の電話番号等にお問合せください。）

東京　チケットお申込み　☎0570-07-9900（10時～18時）　国立劇場チケットセンター　検索

11月 国立劇場 大劇場

日	曜	開演	公演
1	火		
2	水	12:00	「歌舞伎&落語 コラボ忠臣蔵」（2日～25日）※7日・16日・23日は休演 ※17日は貸切 ★は「コラボ忠臣蔵☆エッセンス☆」 落語 一、殿中でござる —太神楽— 二、中村仲蔵 歌舞伎 仮名手本忠臣蔵 五段目 山崎街道鉄砲渡しの場 同 二つ玉の場 六段目 与市兵衛内職半腹切の場 夜公演 「コラボ忠臣蔵☆エッセンス☆」 落語 中村仲蔵 歌舞伎 仮名手本忠臣蔵 五段目 山崎街道二つ玉の場 六段目 与市兵衛内職半腹切の場
3	木	12:00	
4	金	12:00	
5	土	12:00	
6	日	12:00	
7	月	休演日	
8	火	12:00	
9	水	12:00	
10	木	18:30★	
11	金	12:00	
12	土	12:00	
13	日	12:00	
14	月	12:00	
15	火	12:00	
16	水	休演日	
17	木	貸切	
18	金	12:00 18:30★	
19	土	12:00	
20	日	12:00	
21	月	12:00	
22	火	12:00	
23	水	休演日	
24	木	12:00 18:30★	
25	金	12:00	
26	土		
27	日	雀成会～七世中村芝鶴 十年祭～ ▶中村梅彌 03-6265-3668	
28	月		
29	火		
30	水		

国立劇場 小劇場

日	公演
1	華継会 ▶華継会事務局 藤間清蘭舞踊リサイタル 03-3299-1976
2	
3	瀬戸内寂聴生誕100年記念 瀬戸内寂聴原作（「秘花」より）『世阿弥』 ▶圭史企画 070-8497-7348
4	
5	竹の会 ▶竹村昂輔 047-473-3478
6	
7	
8	第六回 たまゆうの会 ▶吉川 03-3856-5650
9	
10	
11	
12	14:00「宮廷の響き 雅楽と琉球御座楽」
13	若紫会 ▶若樱吉登葉 03-3702-7007
14	上方舞楓所流創流 第一回 舞の会 ▶楓所文 090-8584-4127
15	杵屋勝彦 古典研究会 ▶杵屋勝彦
16	第58回藤間流藤盛会 チャリティ舞踊公演 ▶藤間流藤盛会 03-3443-8823
17	
18	市馬落語集 ～晩秋公演～ ▶鈴音落語事務所オフィスエムズ 03-6277-7403
19	菊川会 ▶菊川裕美路 03-3361-0438
20	若柳吉蔵名披露目公演 若柳会 ▶若柳寿章 075-611-1234
21	
22	日本舞踊のしおり 祐子の会 ▶西川祐子 03-3355-2227
23	第二十八回 長唄栄敏会 ▶杵屋栄敏郎 090-8807-5416
24	
25	
26	12:00 15:30「舞の会～京阪の座敷舞～」
27	第153回 長唄女子東音会 ▶吹野 080-1024-3500
28	
29	
30	

国立演芸場

日	公演
1	上席（1日～10日）13:00
2	
3	
4	
5	（寄小屋）霜月の豊り看板！人数学屋「お祭騒ぎ」 ▶いっぱくみ 03-6909-4101
6	立川談笑独演会 ▶夢空間 0570-06-6600
7	
8	真一文字の会 ～春麗第一之輪勉強会～ ▶鈴音落語事務オフィスエムズ 03-6277-7403
9	（寄小屋とぎい、とーぎい）桂雀竺×入船亭扇遊 ▶いっぱくみ 03-6909-4101
10	
11	18:30 第463回 国立名人会
12	（寄小屋）霜月の豊り看板！立川龍志「夢金」 ▶いっぱくみ 03-6909-4101
13	
14	
15	さん喬十八番集成 ～晩秋にて～ ▶鈴音落語事務オフィスエムズ 03-6277-7403
16	東西交流落語会 ▶落語芸術協会 03-5909-3080
17	
18	和泉の新作コレクション 2022 秋 鈴信瀬都生 ▶産経新聞社落語事務局 03-3243-8343
19	志ん輔の会 ▶角田 070-3108-7878
20	
21	けんこう一番！ 第22回三遊亭兼好独演会 ▶産経新聞社落語事務局 03-3243-8343
22	
23	13:00 特別企画「正蔵 正蔵を語る」
24	大江戸玉すだれ公演2022 大江戸カルチャーMix ▶辰野 090-8779-2949
25	
26	13:00 第524回 花形演芸会
27	
28	
29	
30	

国立能楽堂

日	公演
1	アジア芸術文化促進会 演劇公演NO.2 ▶アジア芸術文化促進会 090-7271-1806
2	
3	梅若研能会 特別公演 ▶梅若研能会 03-3466-3041
4	第十七回 山井綱雄之會 ▶山井綱雄事務所 070-6526-0270
5	朱明会 三十周年記念大会 ▶梅原弘和 03-6760-0600
6	友枝会 ▶友枝会 03-5950-4543
7	
8	
9	月清古曲保存会伝承と普及 の為の 薪狂言能楽と語り ▶月清古曲保存会 06-6484-7118
10	
11	曲師の会Vol.24 ▶公演事務局 090-7869-1309
12	
13	歩の会 ▶藤間英宗 090-9619-4949
14	日本舞踊協会関西支部 第11回みおつくし会 ▶花柳鬼叟 06-6779-3872
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	13:00 企画 ◎聖徳太子1400年遠忌によせて 狂言「太子手習」 観世能「弱法師」

大阪　チケットお申込み　☎0570-07-9900（10時～18時）　国立劇場チケットセンター　検索

11月 国立文楽劇場

日	文楽劇場	小ホール
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	11月文楽公演（5日～27日）※16日(水)は休演 ■第1部〔11:00開演〕「心中宵庚申」 上田村の段 八百屋の段 道行思ひの短夜 ■第2部〔14:00開演〕「一谷嫩軍記」 弥陀六内の段 脇ヶ浜宝引の段 熊谷板の段 熊谷陣屋の段 ■第3部〔18:00開演〕「壺坂観音霊験記」 沢市内より山の段 「勧進帳」
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	なにわの彩 ▶関西アクティング協会 090-9040-7545

東京　チケットお申込み　☎03-5352-9999（10時～18時）　新国立劇場　検索

11月 新国立劇場 オペラパレス

日	公演
1	火
2	水
3	木
4	金
5	土
6	日
7	月
8	火
9	水
10	木
11	金
12	土
13	日
14	月
15	火 14:00
16	水 休演日
17	木 19:00
18	金 休演日
19	土 休演日
20	日 14:00
21	月 休演日
22	火 休演日
23	水 14:00
24	木 休演日
25	金 休演日
26	土 14:00
27	日
28	月
29	火
30	水

新国立劇場 中劇場

日	公演
1	
2	
3	
4	
5	15:00 バレエ研修所公演「バレエ・オータムコンサート2022」
6	15:00
7	
8	18:30 イベント 中国国家大劇院オペラ・オン・スクリーン
9	14:00
10	
11	
12	牧阿佐美バレエ団公演「ダンス・ヴァンドゥ」▶公演事務局 03-3360-8251
13	
14	
15	
16	
17	
18	「CAN'T STOP DANCIN' 2022」▶名倉ジャズダンススタジオ 03-3404-5288
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	19:00
26	14:00 ダンス公演 新国立劇場バレエ団「春の祭典」
27	14:00
28	
29	s**t kingz「HELLO ROOMIES !!!」凱旋公演 ▶キョードー横浜 045-671-9911
30	

新国立劇場 小劇場

日	公演
1	
2	19:00
3	15:00
4	13:00
5	13:00
6	13:00
7	休演
8	13:00
9	13:00
10	19:00
11	19:00
12	13:00
13	13:00
14	休演
15	13:00
16	13:00
17	19:00
18	19:00★
19	13:00★ 18:00★
20	13:00
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	

演劇公演 【未来につなぐもの】Ⅰ「私の一ヶ月」 ★：英語字幕あり

沖縄　チケットお申込み　☎098-871-3350（10時～17時30分）　国立劇場おきなわチケットカウンター　検索

11月 国立劇場おきなわ 大劇場

日	公演
1	第11回「沖芸連の日」公演 ▶沖縄県芸能関連協議会 098-887-1321
2	
3	
4	
5	
6	14:00「アジア・太平洋地域の芸能～インドネシア・ジャワ島～」
7	
8	
9	
10	
11	
12	17:00 企画公演「国立劇場寄席」
13	
14	
15	
16	10:30 14:00
17	10:30 14:00 組踊鑑賞教室「二童敵討」
18	10:30 14:00 ★：はじめての組踊～Discover KUMIODORI～
19	14:00★
20	第9回 特選 沖縄の伝統芸能 ▶沖縄県文化協会 098-867-4746
21	島袋光史生誕百年記念公演 陽炎の響き ▶島袋 090-3070-0890
22	
23	
24	
25	
26	沖縄伝統音楽筝曲保存会 第八回伝承者公演 ▶沖縄伝統音楽筝曲保存会 090-1948-9886
27	
28	
29	
30	

国立劇場おきなわ 小劇場

日	公演
1	
2	
3	
4	玉城流喜納の会「寡びの家」 ▶玉城流喜納の会 090-8293-7425
5	若美会勉強会 ▶若美会 098-885-0921
6	八岬流踊音春の会 第一回友寄出会勉強会 ▶八岬流踊音春の会 090-1940-0233
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	かりゆし芸能公演 男性舞踊家 飛輪の会 ▶飛輪の会 050-6879-2277
19	
20	安座間本流清風一扇会 内間手尋流舞研究所 ▶安座間本流清風一扇会 090-9596-0604
21	
22	
23	沖縄芝居 霜月公演 ▶沖縄芝居研究会 080-1706-4438
24	
25	かりゆし芸能公演 玉城流七扇会 玉城流七扇会「伸芸」 ▶玉城流七扇会 090-7587-3957
26	
27	第3回山内盛彬・首里風復興支援公演 ▶高江洲 090-4570-7549
28	
29	
30	

展示情報

入場無料！
伝統芸能をさらに深く学べます。

伝統芸能情報館（国立劇場敷地内）
「国立劇場　上方浮世絵展」
11月2日(水)～令和5年4月9日(日)まで

上方(大坂・京都)では江戸より遅れること約一世紀、18世紀末から独自の浮世絵が制作されるようになっていきました。その歴史は江戸に比べて短く、役者絵の比率が圧倒的に多いのも特徴の一つでした。江戸とは異なる、まったりとした世界観をお楽しみください。10時～18時（11月16日(水)は20時まで開館）、11月休室日：1日
☎03-3265-7061(直)

国立演芸場（1階演芸資料展示室）
企画展「曾我廼家五郎――喜劇」の誕生」
開催中・11月23日(水・祝)まで

明治末期に上方喜劇の礎を築き、大正から昭和期には日本の喜劇王として君臨した曾我廼家五郎。彼の作品や上演は、現在の松竹新喜劇の人情喜劇の系譜に継承されているとはいえ、その名を知る人は少なくなりました。本展示では、国立劇場所蔵の遺品を中心に曾我廼家五郎の生涯と業績をたどります。10時～17時開室、11月休室日：22日
☎03-3265-7061(直)

国立能楽堂（1階資料展示室）
特別展「柴田是真と能楽　江戸庶民の視座」
10月29日(土)～12月23日(金)

幕末の町絵師・町絵師で、明治時代には国内外の博覧会・展覧会でも活躍し、最初の帝室技芸員にも任命された柴田是真（1807～1891）と能楽の関係に初めて光を当てるとともに、海外で極めて高い評価を受ける是真作品も併せて展示します。11時～17時開室、休室日：月曜日（祝日の場合は火曜日休室）
☎03-3423-1331(代)

国立文楽劇場（1階資料展示室）
企画展示「文字で見る文楽の世界」
開催中・11月27日(日)まで

浄瑠璃作品の本文がすべて書かれた丸本、義太夫節ファンが自分でも語るために買い求めた稽古本、太夫が床で語る時に用いる床本など、人形浄瑠璃文楽は「文字」の形でも広く大衆に享受され、また伝承されてきました。本展示では、それら文字で書かれた資料から文楽をご紹介します。10時～18時(開室、11月休室日：なし
☎06-6212-2531(代)

今月・来月の注目はこちら
PICK UP

国立劇場

令和4年度(第77回)文化庁芸術祭協賛公演／初代国立劇場さまなら公演
「宮廷の響き　雅楽と琉球御座楽」　**11月12日(土)14時開演**（16時10分終演予定）
管絃
解説　皇嫌急（おうしきゅうけい）
日本・琉球の宮廷文化と芸能
解説＝芝内直子（神戸大学教授）
比嘉悦子（沖縄県文化財保護審議会委員委員）
御座楽　賀型朝（がせいちょう）、萬年歓（まんねんかん）／天初暁（てんしょぎょう）／紗窓外（さそうがい）／太平歌（たいへいか）
琉球古典音楽　かぎやで風（かぎやでふう）
舞楽　萬歳楽（まんざいらく）
出演＝東京楽所、御座楽復元演奏研究会
料金　5,000円　販売　好評発売中

国立能楽堂

定例公演　12月16日(金)17時30分開演（20時終演予定）
◎演出の様々な形：同一作品を違った演出でお楽しみいただくシリーズを、11月に続きお届けします。
狂言　**樋の酒**　山本則孝（大蔵流）　囃　**天鼓**（てんご）　**盤渉**（ばんしょう）　本田光洋（金春流）
【樋の酒】　主人の留守中に酒を盗み飲む家来二人は別々に蔵へ閉じ込められます。酒蔵でひとり酒を飲み始めた次郎冠者をうらやむ太郎冠者は近くに樋を見つけ…。**【天鼓】**　美しい音の出る鼓を持つ少年天鼓は、帝の命に背き川へ沈められます。管絃講で弔われた天鼓の霊は鼓を奏で、〈楽〉を舞います。今月は小書「盤渉」により、〈楽〉での笛の調子が高くなるなど、より華やいだ雰囲気になります。
料金　正面5,000円／脇正面3,300円／中正面3,000円
販売　《電話・インターネット予約》11月10日(木)10時より
《窓口販売》11月11日(金)10時より

新国立劇場

文化庁委託事業「令和4年度戦略的芸術文化創造推進事業」
令和4年度（第77回）文化庁芸術祭協賛公演
新国立劇場開場25周年記念公演
オペラ　モデスト・ムソルグスキー作曲
「ボリス・ゴドゥノフ」〈新制作〉
11月15日(火)・17日(木)・20日(日)・23日(水・祝)・26日(土)
【指揮】　大野和士　**【演出】**　マリウシュ・トレリンスキ
ムソルグスキーが完成させた唯一のオペラを、ポーランド国立歌劇場との共同制作により新制作上演します。合唱とモノローグの対比、緊張感に満ちた音楽とドラマが凝縮されたロシア国民音楽の金字塔にご期待ください。
料金　S席27,500円／A席22,000円／B席15,400円／C席8,800円／D席5,500円／Z席（当日のみ）1,650円
販売　好評発売中

国立劇場おきなわ

企画公演
「アジア・太平洋地域の芸能～インドネシア・ジャワ島～」
11月6日(日)14時開演
数あるアジア・太平洋地域の芸能の中から、本公演ではインドネシア・ジャワ島に伝わる影絵芝居「ワヤン・クリ」を、解説を交えて見どころや楽しみ方を紹介しつつ上演します。舞台での実演だけでなく、精巧できらびやかな人形を間近で見られる展示コーナーを設け、ワヤン・クリの魅力をたっぷり紹介します。また、ジャワ宮廷舞踊やガムラン（青銅の打楽器）演奏の演目も取り入れ、劇場いっぱいにジャワ島の空気が漂う公演をお届けします。
料金　3,700円　販売　好評発売中

文化芸術活動に対する援助

独立行政法人日本芸術文化振興会では、芸術文化振興基金の運用益による助成事業と、国からの補助金（文化芸術振興費補助金）を財源とする助成事業を行っています。

令和５年度 助成対象活動募集が始まります！ 詳しくはこちら

◆基金の目的

「芸術文化振興基金」は、すべての国民が芸術文化に親しみ、自らの手で新しい文化を創造するための環境の醸成とその基盤の強化を図る観点から、芸術家及び芸術に関する団体が行う芸術の創造又は普及を図るための活動、その他の文化振興又は普及を図る活動に対する援助を継続的・安定的に行います。

当基金は、政府から出資された541億円と民間からの出えん金165億円の計706億円を原資として、その運用益をもって文化芸術活動に対する助成に充てています。

◆助成対象活動の募集

助成対象活動の募集は、毎年度１回（国内映画祭等の活動は年２回）、公募により行います。具体的な募集の時期・方法、助成の対象となる活動等については、毎年度作成する募集案内で示します。

助成金の交付を希望する団体は、募集案内の定めるところにより、助成金交付要望書及び団体概要等を独立行政法人日本芸術文化振興会に提出いただきます。

◆助成対象活動の決定・助成金の交付

芸術文化振興基金運営委員会において応募活動に対する審査を行い、助成対象活動及び助成金の額が決定されます。採択された助成対象活動については、「芸術文化振興基金助成金交付要綱」の定めるところにより、所定の手続きを経て助成金が交付されます。

助成の対象となる活動	電話番号
音楽	03-3265-6338
舞踊	03-3265-6192
演劇	03-3265-6178
伝統芸能・大衆芸能	03-3265-6394
多分野	03-3265-6045
美術の創造普及活動	03-5213-4175
映画	03-3265-6312
地域文化施設公演・展示活動（文化会館公演）	03-5213-4169
地域文化施設公演・展示活動（美術館等展示）	03-5213-4174
アマチュア等の文化団体活動	03-5213-4164 4167
歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動	03-5213-4172
民俗文化財の保存活用活動	03-5213-4172
伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動	03-5213-4172
劇場・音楽堂等機能強化推進事業	03-3265-6018

芸術文化振興基金ご支援（寄附）のお願い

芸術文化振興基金は、芸術・文化の振興又は普及を図るための活動に対する援助を継続的、安定的に行うことを目的として設立され、その運用益により、芸術文化団体等の活動に助成しています。皆様のご支援を頂きながら、活動を行っています。

趣旨にご賛同頂き、格段の御協力、御支援をお願いいたします。

研修だより

日本芸術文化振興会では、伝統芸能の次代の担い手を養成するため、歌舞伎、文楽、能楽、大衆芸能、組踊の各分野で研修を行っています。

第28期 歌舞伎俳優研修生募集のお知らせ（令和５年４月開講）

能楽（三役）、文楽研修生も募集中です。

独立行政法人日本芸術文化振興会では、一般社団法人伝統歌舞伎保存会及び松竹株式会社の協力のもとに、将来歌舞伎の舞台で活躍する志をもつ研修生を募集しています。受験料・受講料は無料です。

応募資格	中学校卒業（卒業見込みを含む）以上の男子で、原則として23歳以下の者。経験不問
応募期間	令和５年１月31日（火）締切
研修期間	令和５年４月から令和７年３月までの２年間。研修開始後８か月以内に適性審査を実施し、研修継続の可否を判断します。
研修場所	国立劇場（東京都千代田区） ※国立劇場再整備のため、令和５年秋以降は、国立オリンピック記念青少年総合センターで研修を実施予定。
宿舎	遠隔地に居住する研修生に対し、希望者には審査のうえ宿舎を有料で貸与します。空室がない場合は住宅費補助金を給付します。
奨励制度	希望者には伝統芸能伝承奨励費を貸与します。（研修後、一定の条件を満たした場合の返還免除規定があります。）
研修修了後	本人の希望を踏まえた上、伝統歌舞伎保存会の斡旋により、幹部俳優に入門して歌舞伎俳優として舞台出演することになります。

◎募集要項等、詳細はホームページをご覧ください。

「音の会」「稚魚の会・歌舞伎会合同公演」を開催しました。

国立劇場の研修修了者及び若手の歌舞伎出演者が日頃の研鑽の成果を披露する機会として、今年も「音の会」「稚魚の会・歌舞伎会合同公演」を開催しました。

両公演の出演者も稽古の成果を発揮し、熱気に満ちた充実した舞台となりました。

1、2：音の会（８月６日、７日）
1：常磐の庭／2：蝶の道行
3、4：稚魚の会・歌舞伎会合同公演（８月12日～８月16日）
3：双蝶々曲輪日記　堀江角力小屋の場／4：俄獅子

お問合せ　国立劇場養成課
☎ 03-3265-7105（直通）10時～18時（土・日・祝、12/29～1/3を除く）
✉ kokuritsu-boshu@ntj.jac.go.jp　https://www.ntj.jac.go.jp/training/trainee.html

未来へつなぐ国立劇場プロジェクト

多くの皆様にご愛顧いただいてまいりました
国立劇場、国立演芸場、伝統芸能情報館は、
再整備のため令和５年10月末に一旦閉場・閉館し、
令和11年秋に新施設として生まれ変わります。

初代国立劇場 初代国立演芸場 さよなら公演

COMING SOON!

▶12月文楽公演 『本朝廿四孝』 12月6日(火)～19日(月)

息をもつかせぬ一大史劇！ 戦国大名の勢力争いを題材にした壮大なスケールの名作より二段目・四段目を中心に上演。30年ぶりの上演となる「道三最期の段」まで、大事件の顛末にご注目。

▶12月文楽鑑賞教室 『絵本太功記』 12月6日(火)～19日(月)

初めて文楽の舞台にふれる方も安心の解説付き。文楽の魅力が詰まった名作『絵本太功記』「夕顔棚の段」「尼ヶ崎の段」を上演。
◎８日(木)・９日(金)はお勤め帰りにぴったりの夜公演、12日(月)は英語解説付きの外国人向け公演も開催。

〔電話・インターネット予約〕11月14日(月)10時より
〔窓口販売〕11月15日(火)より

▶国立演芸場でも「初代国立演芸場さよなら公演」と題して上席・中席・特別企画・名人会など魅力ある舞台をお届けします。

2023 令和５年 カレンダー販売のお知らせ

好評発売中！※

令和５年１月始まりのオリジナルカレンダーを販売いたします。近年の公演の名場面をオールカラーで月ごとにお楽しみいただけます。
いずれも劇場の売店にてお求めいただけます。

令和５年国立劇場カレンダー

劇　場	価格(税込)	お問合せ
国立劇場	1,300円	(株)文化堂 03-3239-2417
国立演芸場	1,000円	(株)文化堂 03-3239-2417
国立能楽堂	1,300円	営業課 03-3423-1331(代)
国立文楽劇場※	壁掛型 1,300円 卓上型 850円	(有)文楽せんべい本舗 06-6752-6356(直) (株)文化堂 03-3239-2417
国立劇場おきなわ	1,000円	チケットカウンター 098-871-3350
新国立劇場※	1,600円	新国立劇場 03-5351-3011(代)

※国立文楽劇場カレンダーは11月５日、新国立劇場カレンダーは11月15日販売開始予定です。

動画配信

国立劇場くろごちゃんねる 第10回

演　目　第５回雅楽公演「舞楽」(昭和43年10月)
①「五常楽 一具」「長保楽」、②「蘇莫者」「太平楽 一具」※モノクロ
出　演　宮内庁式部職楽部
販売期間　①11月５日(土)～11月20日(日)　②11月19日(土)～12月４日(日)
※視聴期間は、それぞれチケットご購入日から２週間です
視聴料金　各800円（税込）　配信サイト　MIRAIL（ミレール）

《国立文楽劇場》文楽プレミアムシアター 第7回

演　目　「本朝廿四孝」十種香の段・奥庭狐火の段
(昭和63年4月　国立文楽劇場）カラー
出　演　竹本越路太夫（四代）、鶴澤清治、吉田玉男（初代）、吉田簑助（三代）、吉田文雀　他
販売期間　12月１日(木)11時～12月21日(水)23時59分
※視聴期間は、レンタル日から２週間です。
視聴料金　2,500円（税込）　配信サイト　MIRAIL（ミレール）

詳細はホームページをご確認ください。

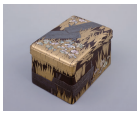
JAPAN CULTURAL EXPO 日本博

「日本博」は、総合テーマ「日本人と自然」の下に、日本の美を体感する美術展、舞台芸術公演、芸術祭などを、年間を通じ、全国各地で展開しています。https://japanculturalexpo.bunka.go.jp

東京国立博物館創立150年記念 特別展「国宝　東京国立博物館のすべて」

日程｜10月18日(火)～12月11日(日)
会場｜東京国立博物館　平成館

東京国立博物館(東博)の創立150年を記念し、膨大な所蔵品の中から国宝89件すべてを含む名品と諸資料を通して東博の全貌を紹介します。


国宝　八橋蒔絵螺鈿硯箱
尾形光琳作　江戸時代・18世紀
東京国立博物館蔵
展示期間:11月15日(火)～12月11日(日)

大蒔絵展―漆と金の千年物語

国宝　澤千鳥螺鈿蒔絵小唐櫃
平安時代・12世紀
高野山金剛峯寺
画像提供：高野山霊宝館

日程｜10月1日(土)～11月13日(日)　休館日：10月24日(月)のみ
※会期中、展示替えあり
会場｜三井記念美術館

平安時代から現代の人間国宝までの選りすぐりの蒔絵を展観します。さらに国宝「源氏物語絵巻」をはじめとした物語絵巻や屏風など、国宝７件、重要文化財32件を含む127件で日本人が追求した美の系譜をたどります。

日本の近代化遺産　―自然の力と美を引き出す技―

日程｜近代化遺産全国一斉公開　10月1日(土)～11月30日(水)
近代化遺産フォーラム　10月21日(金)～10月30日(日)
会場｜全国の近代化遺産
山口県下関市唐戸エリア（近代化遺産フォーラム）

幕末～昭和の日本の近代期に、先人たちが海外からの技術を取り入れながらつくりあげてきた、全国各地の近代化遺産を公開し、魅力を発信します。

旧美歎水源地水道施設
（鳥取県鳥取市）

国際芸術祭BIWAKOビエンナーレ2022 起源～ORIGIN

江頭誠「いっしょになかよしバスタイム」BIWAKOビエンナーレ2020

日程｜10月８日(土)～11月27日(日)
会場｜近江八幡市内・彦根市内

近江八幡・彦根で開催する、歴史と自然、アートが一緒に楽しめる芸術祭です。江戸の商家や彦根城、琵琶湖に浮かぶ沖島などを舞台にアート作品を展示します。

あなたも日本の文化芸術を支える〈立役者（パートナー）〉になりませんか。

●文化芸術復興創造基金

日本の多彩な文化芸術団体の活動を支援します。
「舞台芸術・美術等」「地域文化」「文化財」「映画芸術」を応援できます。

◉ お問合せ先　基金部企画調査課
◉ 電　話　**03-3265-6302**（平日10時～18時）
◉ E-mail　**kikakuchosa-nt@ntj.jac.go.jp**

復興創造基金のご案内ページはこちら！

●くろごちゃんファンド（国立劇場基金）

日本の伝統芸能を未来へつなぐ、国立劇場各館を応援！
様々な伝統芸能公演や、伝承者の養成、調査研究等の充実を支援できます。

◉ お問合せ先　くろごちゃんファンド寄附担当
◉ 電　話　**03-3265-6719**（平日10時～18時）
◉ E-mail　**donation@ntj.jac.go.jp**

くろごちゃんファンドのご案内ページはこちら！

「継続寄附」手ぬぐいキャンペーン実施中（令和４年11月末まで）

くろごちゃんファンドでは、令和４年11月末までに「継続寄附」をお申込みいただいた全ての方に、国立劇場オリジナル手ぬぐいをプレゼントするキャンペーンを実施中です！（手ぬぐいの色や柄はおまかせください。）

日本芸術文化振興会ニュース　令和4年11月号

令和4年10月20日発行（毎月1回20日発行）
通巻652号（昭和43年5月1日創刊）
発行　独立行政法人日本芸術文化振興会
〒102-8656
東京都千代田区隼町４－１
☎03-3265-7411（代表）
https://www.ntj.jac.go.jp
印刷　勝美印刷株式会社

●国立劇場・国立演芸場・伝統芸能情報館
〒102-8656　東京都千代田区隼町４－１　☎03-3265-7411(代表) https://www.ntj.jac.go.jp/
●国立能楽堂
〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷４-18-１　☎03-3423-1331(代表) https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html
●国立文楽劇場
〒542-0073　大阪府大阪市中央区日本橋1-12-10　☎06-6212-2531(代表) https://www.ntj.jac.go.jp/bunraku.html
●新国立劇場
〒151-0071　東京都渋谷区本町１－１－１　☎03-5351-3011(代表) https://www.nntt.jac.go.jp/
●国立劇場おきなわ
〒901-2122　沖縄県浦添市勢理客４-14-１　☎098-871-3311(代表) https://www.nt-okinawa.or.jp/

■本誌掲載の公演・イベント等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、開催を中止・変更する場合がございます。最新の情報は各ホームページ等でご確認をお願いいたします。
■本誌面は日本芸術文化振興会のホームページでもご覧いただけます。